

【別記】（整理番号194710017）

（主）仙台山寺線（下渡橋側道橋）橋梁補修工事

1 対象工事の概要

対 象 工 事 名	(主) 仙台山寺線（下渡橋側道橋）橋梁補修工事
入 札 方 式 等	制限付き一般競争入札（入札後資格確認型）
予 定 価 格 (税 抜)	26,024,000円
総 額 判 断 基 準 価 格 (税 抜)	契約締結後に公表
失 格 基 準 価 格 (税 抜)	契約締結後に公表
工 事 施 工 場 所	仙台市太白区秋保町馬場字下久保地内
工 期	契約締結の翌日から令和2年3月25日まで
工 事 概 要	<p>施工延長 L=51.7m（橋梁延長 L=7.6m） 有効幅員 W=3.0m</p> <p>歩道改修工 歩道舗装工 A=120㎡</p> <p>排水構造物工 U型側溝撤去・再設置 L=33m</p> <p>防護柵工 防護柵撤去・再設置（新設含） L=42m</p> <p>撤去工 舗装・土砂・基礎コンクリート・上部工 1式</p> <p>側道橋舗装工 調整コンクリート打設 A=23㎡ 塗膜防水 A=28㎡ 簡易伸縮装置 L=6m アスファルト舗装 A=25㎡</p> <p>橋梁付属物工 地覆補修工 1式</p> <p>防護柵補修工 防護柵撤去・新設 L=15.2m</p> <p>橋梁補修工 上部・下部工補修工 1式</p> <p>袖擁壁補修工 断面修復 N=1箇所</p> <p>仮設工 足場工 1式</p> <p>仮締切工 土のう・締切排水 1式</p>
支 払 条 件	令和元年度 前金払，中間前金払及び部分払 有り
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は失格基準取扱要綱の適用を受ける。 ・総額判断基準価格は、予定価格における各項目について、次の方法で算出する。 純工事費×95%＋現場管理費相当額×95%＋一般管理費等×75% ・失格基準価格は、予定価格の工事費構成費目について、次の方法で算出する。 入札金額が総額判断基準価格を下回り、かつ入札金額のうち、工事費構成費目のいずれかが失格基準価格を下回った場合は失格となる。 純工事費×90%、現場管理費相当額×90%、一般管理費等×75% ・本工事は建設リサイクル法の適用を受ける工事である。 ・契約金額は入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）とする。

2 入札参加資格

次の各要件を満たしていること。

事業所の所在地等に関する条件	仙台市内に建設業法第3条第1項に規定する営業所を有する者のうち、仙台市内に本店を有する者であること。
格付評点に関する条件	仙台市競争入札参加資格登録要綱第10条に基づく土木工事の格付評点が650点以上950点未満であること。
施工実績に関する条件	次の工事について、元請負としての施工実績があること。（平成16年以降に完成したものに限る。） ・国または地方公共団体等が発注した土木工事の施工実績（共同企業体の場合は、出資比率が20%以上のものに限る）
配置技術者に関する条件	次の要件を満たす技術者を建設業法の定めるところにより配置できること。 ・開札日の前日において当該入札参加者と直接雇用の関係にある者。 ・開札日現在において他の工事の配置技術者である場合は、本工事の配置技術者が当該他の工事の配置技術者と兼務できる場合を除き、契約日の前日までに当該他の工事が完了できる者であること。 なお、現場説明書・特記仕様書等に着手指定日が明示されており、指定条件を満たす場合には、着手指定日において他の工事現場に配置技術者として配置されていないこと。

3 入札参加申請書・入札書等の提出先及び期限、必要書類の交付期間及び方法

提出先	〒982-0243 仙台市太白区秋保町長袋字大原45番地の1 太白区秋保総合支所総務課総務係 配達証明付き書留郵便により提出すること。
提出期限	令和元年10月10日（木） 午後5時までに到達。
交付期間・方法	令和元年9月26日（木）から 仙台市太白区ホームページの秋保総合支所発注情報からダウンロードすること。

4 設計図書等の閲覧及び質疑応答等

閲覧期間	令和元年10月9日（水）まで 午前9時から午後4時30分まで（土・日曜日及び祝日を除く）
閲覧場所	仙台市太白区秋保町長袋字大原45番地の1 仙台市太白区秋保総合支所1階 総務課
複写場所	(株) サンテック 仙台市青葉区国分町3-8-14 電話 022-722-5255 FAX 022-722-8595 複写依頼は「見積用設計図書類複写依頼書」によりFAX等で行うこと。
質疑応答の提出期限	令和元年10月3日（木）午後5時までに必着。 配達証明付き書留郵便により提出すること。（提出先は、入札参加申請書の提出先に同じ。） 封筒表面に「（主）仙台山寺線（下渡橋側道橋）橋梁補修工事に係る質疑応答書在中」と記すること。
質疑応答の回答期間	令和元年10月7日（月）から令和元年10月9日（水）まで 仙台市太白区秋保総合支所1階総務課 及び太白区ホームページの秋保総合支所発注情報において回答する。

5 開札の日時及び場所

開 札 日 時	令和元年10月17日(木) 午前10時00分
開 札 場 所	仙台市太白区秋保町長袋字大原45番地の1 仙台市太白区秋保総合支所2階 中会議室

6 資格審査書類の提出方法、期限及び場所等

提 出 期 限	令和元年10月21日(月) 午後5時までに必着。
提 出 先	〒982-0243 仙台市太白区秋保町長袋字大原45番地の1 仙台市太白区秋保総合支所1階 総務課総務係
提 出 方 法	持参または配達証明付き書留郵便により提出すること。 郵送の場合は、封筒表面に「(主) 仙台山寺線(下渡橋側道橋) 橋梁補修工事に係る資格審査書類在中」と記すこと。

7 入札参加資格がないとされた者からの理由説明請求

提 出 期 限	一般競争入札参加資格審査結果通知書を受け取った日から2日以内に提出すること。 午前9時から午後4時まで(土・日曜日及び祝日を除く)
提 出 先	仙台市太白区秋保町長袋字大原45番地の1 仙台市太白区秋保総合支所1階 総務課総務係
提 出 方 法	持参または配達証明付き書留郵便により提出すること。

◎工事費構成費目内訳書

工事件名 (主)仙台山寺線(下渡橋側道橋)橋梁補修工事

上記工事について、工事費構成費目の内訳は次のとおりです。

住所

商号又は
名称

氏名

印

費 目	積 算 額
1 純工事費	
内 直接工事費	
内 共通仮設費	
2 現場管理費	
3 一般管理費等	
入札金額(1+2+3)	

失格基準価格と対比する金額

※消費税及び地方消費税相当額は含まない。

この工事の総額判断基準価格及び失格基準価格は次の算出方法により設定しております。

総額判断基準価格

- ・予定価格における純工事費×95%+予定価格における現場管理費相当額×95%
+予定価格における一般管理費等×75%

失格基準価格

- ・予定価格における純工事費×90%
- ・予定価格における現場管理費相当額×90%
- ・予定価格における一般管理費等×75%

参加申請書及び入札書等は郵送での受付になります。

※ 郵便入札用封筒宛名

点線で切り取って封筒の表面に貼付してご利用ください。

参加申請書の郵送用封筒記載例

配達証明付き書留郵便	
〒982-0243	
仙台市太白区秋保町長袋字大原45-1	
仙台市太白区長(太白区秋保総合支所総務課総務係) 行	
一般競争入札参加申請書・入札書・積算内訳書・工事費構成費目内訳書 ・見積用設計図書受領確認書の写し 在中	
入札件名	194710017:(主)仙台山寺線(下渡橋側道橋)橋梁補修工事
入札者名	
入札者住所	
申請書到達期限	令和元年10月10日(木)

入札書用内封筒記載例

入札書在中	
入札件名	194710017:(主)仙台山寺線(下渡橋側道橋)橋梁補修工事
入札者名	

積算内訳書・工事費構成費目内訳書用内封筒記載例

積算内訳書及び工事費構成費目内訳書在中	
入札件名	194710017:(主)仙台山寺線(下渡橋側道橋)橋梁補修工事
入札者名	